香川高等専門学校	開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	特別講義Ⅲ

科目基礎情報

科目番号	190251	科目区分	専門 / 選択
授業形態	講義，実習	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	電気情報工学科（2018年度以前入学者）	対象学年	5
開設期	集中	週時間数	
教科書/教材	当日配布		
担当教員	津守 伸宏		

到達目標

地域産業の現状を，特長ある技術を有する企業の｢現場を見る｣ことや，｢モノづくり｣の魅力，開発(改善・改良)の重要性などについて｢講義を受ける｣ことで，次のステップ(進学・就職など)における取組みに役立てる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	地域産業の現状について，レポートにまとめることができ，自身の進路選択にどのように役立てるかをレポートにまとめることができる。	地域産業の現状について，レポートにまとめることができる。	地域産業の現状について，レポートにまとめることができない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	地域企業の幹部職員から，特長ある技術・製品，開発のポイント・考え方，企業の社会貢献や，地場産業の歴史などについて講義を受ける（主に午前中）とともに，実際の生産現場がどのようなものかを理解するために，企業(工場)等の見学を実施する（主に午後）。
授業の進め方・方法	レポートで評価を行う。各講義，見学に対して，丁寧に作成されたレポートが評価の対象となる。 不完全なレポートは合格点に達しない。欠席コマのレポートは0 点。1/3 超欠は未履修となる。
注意点	

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	１日目：９月９日（月）午前 地域産業の現状に関する講義１ 講師：本田展稔　（（株）ＦＵＪＩＤＡＮ　代表取締役社長）	講義を受けた企業やその関連産業ついて，レポートにまとめることができる。
		2週	１日目：９月９日（月）午後 地域企業見学１：（株）ＦＵＪＩＤＡＮ	見学企業ついて，レポートにまとめることができる。
		3週	１日目：９月９日（月）午後 地域企業見学２：（株）スワニー	見学企業ついて，レポートにまとめることができる。
		4週	２日目：９月１０日（火）午前 地域産業の現状に関する講義２ 講師：徳野知雄（東洋炭素（株）経営企画本部市場戦略部）	講義を受けた企業やその関連産業ついて，レポートにまとめることができる。
		5週	２日目：９月１０日（火）午後 地域企業見学３：（株）村上製作所　高松工場	見学企業ついて，レポートにまとめることができる。
		6週	２日目：９月１０日（火）午後 地域企業見学４：泉鋼業（株）	見学企業ついて，レポートにまとめることができる。
		7週	３日目：９月１１日（水）午前 地域産業の現状に関する講義３ 講師：三宅剛史　（四国計測工業（株）製造事業本部　電力事業部 ソフト設計部 ）	講義を受けた企業やその関連産業ついて，レポートにまとめることができる。
		8週	３日目：９月１１日（水）午後 地域企業見学5：四国計測工業（株）　善通寺工場	見学企業ついて，レポートにまとめることができる。
	2ndQ	9週	３日目：９月１１日（水）午後 地域企業見学６：東洋炭素（株）詫間事業所	見学企業ついて，レポートにまとめることができる。
		10週	４日目：９月１２日（木）午前 地域産業の現状に関する講義４ 講師１：藤堂卓也　（（株）未来機械） 講師２：三木誠（香川大学地域連携生涯学習センター特命教授）	講義を受けた企業やその関連産業ついて，レポートにまとめることができる。
		11週	４日目：９月１２日（木）午後 地域企業見学７：（株）サカコー　坂出工場	見学企業ついて，レポートにまとめることができる。
		12週	４日目：９月１２日（木）午後 地域企業見学８：アオイ電子(株)	見学企業ついて，レポートにまとめることができる。
		13週	４日目：９月１３日（金）午前 地域産業の現状に関する講義４ 講師：廣瀬将人　（（有）アイヴェモーション　代表取締役社長）	講義を受けた企業やその関連産業ついて，レポートにまとめることができる。
		14週	４日目：９月１３日（金）午後 地域企業見学７：（有）アイヴェモーション	見学企業ついて，レポートにまとめることができる。
		15週	５日目：９月１３日（金）午後 地域企業見学１０：（株）STNet	見学企業ついて，レポートにまとめることができる。
		16週		
後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		

		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	レポート	合計
総合評価割合	100	100
評価項目１	100	100